2026年 環境への取り組みについて



株式会社 ミクロン精工

株式会社ミクロン精工

品質環境方針

品質・環境マネジメントシステムに於いて、決定を下す際の基準となる方向性

当社は、「プラスαの創造」という経営理念に基づき、精密部品加工分野における事業活動が地球環境におよぼす影響を深く認識したうえで、全従業員が地球環境の維持・向上と品質の向上に努めます。

また、以下の品質環境方針を達成するため、経済的・技術的に可能な範囲にてマネジメントシステムを構築し、目標を具体的に設定し（P）、運用し（D）、評価し（C）、見直しを実施して（A）、マネジメントシステムの継続的な改善に取り組みます。

品質環境方針

1．『顧客第一主義に基づく品質活動』を通じ、お客様に継続した満足を提供し、社会に貢献することを目指します。

2．当社は次の環境保全、汚染の予防に取り組みます。
- ① 天然資源の節約
- ② CO_2 の削減
- ③ 廃棄物の削減
- ④ 環境負荷の低減を配慮した製品の購入・販売

3．品質と環境に関する法令・条例および、同意するその他の要求事項を順守します。

4．この品質環境方針は全従業員に周知させ、社内外に公表します。

2024年1月30日
株式会社ミクロン精工
代表取締役　若御子 雅英

会社概要

社名　　：　*株式会社ミクロン精工*
所在地　：　長野県茅野市豊平 5605-1
電話　　：　0266-72-0571
創業　　：　1979年9月
資本金　：　2,300万円
事業内容：　OA機器部品
　　自動車部品
　　医療部品
　　その他精密部品の加工









事業活動における環境配慮の方針

当社は、深刻化する地球温暖化や産業廃棄物の環境汚染問題について、事業活動が地球環境に及ぼす影響を深く認識し、全従業員が環境に関する法令を遵守し、環境負荷低減のための活動に取り組み、脱炭素社会・循環型社会の形成を目指します。

また、地域の人々と自然との関係を大切に、自然共生社会の実現に向けた取り組みも行っていきます。

こうした方針に加え、当社の事業紹介と環境配慮への積極的な取り組みを公開し、お客様をはじめとするステークホルダーへのご理解と信頼を得られるよう努めて参ります。

環境方針に基づいた取り組み

① 天然資源の節約

◆使用済み切削油・脱脂洗浄剤のリユース
◆使用済み消耗品のリユース
◆環境目標設定（油類の使用量削減）

② CO_2 の削減

◆環境目標設定（使用電力量の削減）・ピークデマンドの管理・
自然エネルギーの活用
◆冷暖房の抑制
◆アイドリングの抑制
◆輸送の効率化

③ 廃棄物の削減

◆機械設備のリユース
◆産業廃棄物の管理
・環境目標設定（不具合品の削減）
・分別回収とマニフェストによる管理
・フロン漏洩防止

④ 環境負荷の低減を配慮した製品の購入

◆グリーン調達の推進
◆塩素フリー切削油の使用
◆環境に配慮した新規設備購入の推進

日常におけるエコ活動の推進

◆当社の日常におけるエコ活動
◆エコドライブの推進
◆家庭でできるエコ活動

地域貢献活動

◆地域のごみ拾い・草取り・草刈り・清掃活動



具体的な取り組みについて



① 天然資源の節約

◆使用済み切削油・脱脂洗浄剤のリユース

当社では、廃油の処理を、リサイクル重油の他、セメント工場での補助燃料や材料としてリサイクルしていただける業者様に委託しておりますが、業者様に委託する前にリユースしております。

切削油は遠心脱油機を使い、使用した切削油と製造過程で出る金属の屑を分離して再利用しております。

脱脂洗浄剤は、製品の製造工程に応じ、可能な限り再利用しております。

限りある資源を最大限活用できるよう、今後も取り組んで参ります。

◆使用済み消耗品のリユース

綿手袋は、設備メンテナンスや検査工程等様々な場面で使用しておりますが、使用後は可能な限りウエスとして再利用しております。また、コピー用紙の裏面も可能な限り再利用するなど、天然資源の節約や廃棄物削減に取り組んでおります。

◆環境目標設定（油類の使用量削減）

切削油の使用量削減は、環境目標の一つに掲げており、数値目標を設定し、取り組んでおります。



② CO_2 の削減

◆環境目標設定（使用電力量の削減）・ピークデマンドの管理

地球温暖化の主な原因であるCO_2は発電による排出が多いとされる中、電力は加工設備や空調設備の運転など、当社の事業活動には欠かせないものであります。

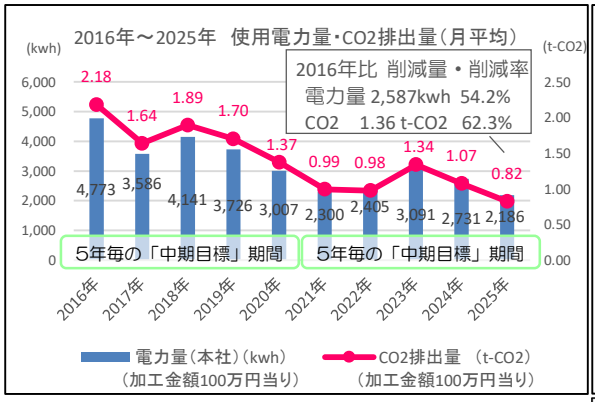
当社では、「使用電力量削減」を環境目標の一つに掲げ、5年ごとの「中期目標」達成に向け、各年度毎の数値目標を設定し、取り組んでおります。

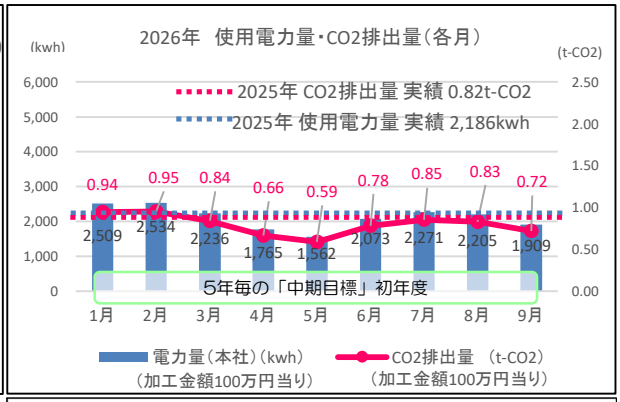
その手段の一つとしてピークデマンドの管理を行っており、加工設備や空調設備の運転の管理などによりピークカットにつなげております。

2025年の使用電力量の実績では、2016年比でCO_2 排出量約62.3%の削減となっております。

全工場のLED照明への切り替えをはじめ、省エネルギーへの取り組みを継続しており電力量の削減に努めております。

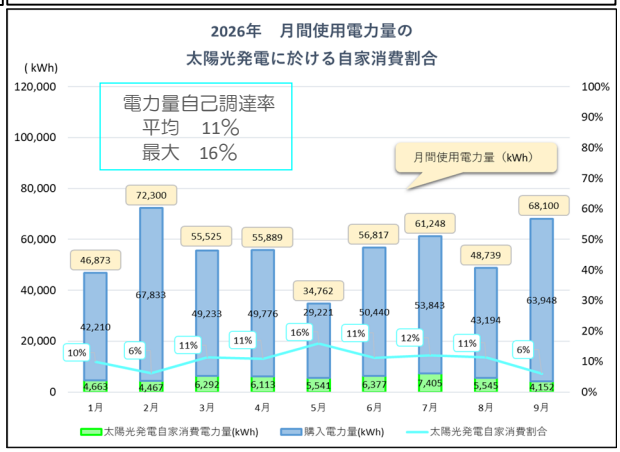
結果として、9月現在の月平均が2016年比で使用電力量55.6%（2,655kwh）削減、CO_2 排出量63.5%（1.38t-CO_2 ）削減で、昨年並みに推移しております。





2023年より導入の太陽光発電システムに於ける自己調達率は、昨年平均9%、今年9月時点で平均11%、夏場には最大16%を賄っております。

今後も自然エネルギーを活用し、使用電力量削減に取り組み、CO_2 排出量削減を図って参ります。



◆冷暖房の抑制

当社は、冬の寒さが厳しい長野県にあり、暖房費がかさみ電力使用量が上昇してしまいますが、コンプレッサーから排出される熱気を取り入れ、暖房として工場内で使用することにより、使用電力量削減を図っております。



◆アイドリングの抑制

会社内や駐車場に啓発ポスターを貼り、全従業員だけでなく取引先様にもご協力いただき、CO_2 排出量削減のための活動に取り組んでおります。



◆輸送の効率化

納品や通い箱の回収における輸送頻度を見直し、運送会社様にもご協力いただき輸送の効率化を図っております。物量に合わせた無駄のない輸送によりCO_2 排出量の削減に取り組んでおります。



③廃棄物の削減

◆機械設備のリユース

使用出来なくなった機械設備を一時保管しており、オーバーホールによる再生や、使用可能な部品を整備し、いつでも使用できるよう保管し、リユースしております。





◆産業廃棄物の管理

- 環境目標の一つに、「不具合品の削減」を掲げており、数値目標を設定し、廃棄物の削減に取り組んでおります。
- 廃棄物は、可能な限りリサイクルに回せるよう、分別表示をし、確実に分別した上で業者様に処理を委託しております。産業廃棄物につきましては、コンプライアンスに基づき、マニフェストの発行及び指定期日内の返送受領にて管理しております。
- コンプライアンスの観点から、フロン排出抑制法に基づくエアコンやコンプレッサーの定期点検・簡易点検を行い、フロン漏洩防止を図っております。
  本年度実施した点検に於いても問題ございませんでした。

④環境負荷の低減を配慮した製品の購入

◆グリーン調達の推進

当社の加工製品は、RoHS2指令やREACH規則等を遵守し、人や環境への影響が懸念される特定の化学物質の使用を禁止し、管理対象物質の適切な維持管理に努めております。

また、購入品に於いては、グリーン購入法適合商品を選定し、環境負荷低減に配慮しております。

◆塩素フリー切削油の使用

当社の切削油は全て塩素フリーのものに切り替えております。

従来の塩素系切削油剤は、廃油として最終的に焼却処分される際、ダイオキシンの発生や、酸性雨・大気汚染の問題がありましたが、塩素化合物を含有しない塩素フリー切削油の使用により、環境負荷の低減に努めております。

また、機械設備内の樹脂部品の劣化防止、塩素入りのミストの吸い込みによる体内への蓄積防止の効果もあり、機械設備の長期使用ができ、人体への負荷軽減にも効果を発揮しております。

◆環境に配慮した新規設備購入の推進

設備を購入する際、環境負荷低減に繋がるものであることを重視し、使用電力量削減のために省エネタイプの設備を導入していくことを推進しております。

年内には、本社工場の空調設備を全面更新し、約10%の電力削減を見込んでいます。

また、来春には、研削加工用のクーラント浄化装置を集中タンク方式から、個別タンク方式へ全面的に切り替え、約90%の電力削減を目指します。

これら設備更新を通じて、省エネルギー化を推進し、環境負荷の低減につなげて参ります。

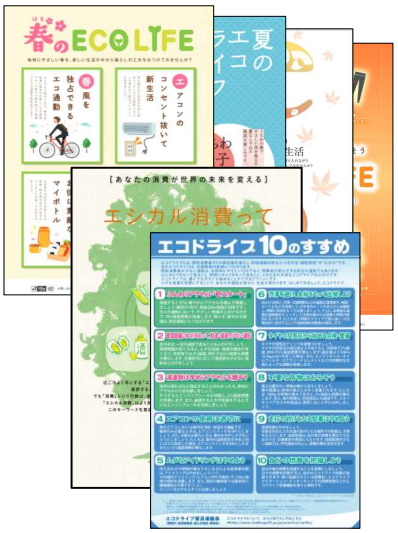


日常におけるエコ活動の推進

◆当社の日常におけるエコ活動

当社では、環境目標に掲げた分野だけではなく、日常的に環境負荷低減のための活動を行っております。ボトムアップ活動での内容も多く、従業員一人一人の意識も向上しております。

《 例 》・深夜電力で一日分のお湯を沸かし、使用の際は節水を心掛ける
・共用スペースの電気やエアコンの「電源札」の活用による消し忘れ防止
・床用洗剤は大小のレードルを使い分け必要最小限の使用量にする
・ウエスをレンタルし、使用後も可能な限り再利用する
・不要になった鋼材や樹脂材・木材・ねじ類等の機械要素部品をリユースする



◆エコドライブの推進

◆家庭でできるエコ活動の推進

私たちにできる環境エコ活動として、エコドライブやエシカル消費、その他身近にできることのリーフレット等を掲示し、社内外でのエコ活動を推進しております。

地域貢献活動について

◆地域のごみ拾い・草取り・草刈り・清掃活動

当社では『6S委員会』を中心に「お客様を創造する」ことを目的とし、「全員参加」と「気づき」により、「魅せる職場づくり」を目指しております。

また、社内だけでなく、全従業員で地域の美化活動を行っており、計画的にごみ拾いや草刈りなどを行い、地域の環境保全に努めております。

今年も毎年恒例の活動として、8月8日に全従業員で工場周辺のごみ拾いや草取りを実施しました。5月1日にも予定しておりましたが、雨天のため各部門で屋内の美化活動に変更し、快適な職場環境づくりに取り組みました。



新たな取り組みについて

◆温暖化対策計画書制度への取り組み

長野県温暖化対策計画書制度に基づく計画を提出し、登録されました。

今後も、省エネルギー活動を推進し、温室効果ガス排出量の削減に取り組んで参ります。

◆長野県SDGs推進企業登録制度への取り組み

持続可能な社会の実現に向け、長野県SDGs推進企業登録制度に登録をされました。環境負荷の低減をはじめ、持続可能な企業活動を推進し、企業価値の向上を目指して参ります。

